



# 和泉市 消防団だより

## 第6号

■和泉市消防団本部■  
和泉市一条院140-2  
(代)0725-41-0119  
(直)0725-41-6287

### 2019年度全国統一防火標語

## ひとつずつ いいね!で確認 火の用心

### 消防出初式

平成最後の和泉市消防出初式が、平成31年1月12日に黒鳥山公園内で、多くの来賓、市民の皆様、ご来場のもと開催されました。

式典は昨年と同じく二部構成での実施となりました。第一部は陸上自衛隊信太山駐屯地音楽隊によるファンファーレから始まり、山本成男消防団長の開会宣言、人員及び参加車両視閲の後、締めくくりは消防団車両による一斉放水が実施されました。

第二部の消防団車両、消防団員と市民とのふれあいの場では、多数の市民の方々にご来場いただき、皆様のお陰で盛況のうちには式典を終える事ができました。

平成から令和へと時代変化していく中でも災害に強い町づくりとして、和泉市消防団が市民の方々の助けになるよう防火・防災意識の向上に努めてまいります。



少年消防クラブも放水に参加しました。

来年の出初式は

令和2年消防出初式  
開催日 1月11日(土)  
開催場所 黒鳥山公園



消防団と市民のふれあい



一斉放水

### 優良消防団員表彰和泉市消防団25名



猛暑の中、泉北地区支部総合訓練が行われ、和泉市消防団からは、100名の団員と2台の車両が参加しました。訓練は総勢250名の整列、人員機械の報告、視閲の後、9月に行われる大阪府消防操法大会に出場する(小型ポンプ操法の部 堺市美原・ポンプ車操法の部 高石市)消防操法訓練披露や一斉放水、優良消防団員表彰式、消防操法訓練激励会などが行われました。優良消防団員表彰式では、和泉市消防団第6分団、紺谷安治団員が被表彰者を代表して謝辞を述べました。

開催日時・ 令和元年8月4日・9時30分開式  
開催場所・ 泉大津市 汐見公園多目的広場  
参加団体・ 和泉市、堺市美原区、高石市、泉大津市、忠岡町の4市1町の消防団

### 支部総合訓練

### 新鋭消防車配備



平成31年3月、第2分団内田班の消防ポンプ車が約18年ぶりに新調されました。  
 新型車両は、総重量3.5トン未満の軽量オートマチック車で、若い世代の団員確保に備えた普通免許対応の仕様となっております。『大阪府下で第1号・全国でも第5号』という最新鋭のもので、

これを機に、「この車両を末永く大切に使用させていただき、唐国班・箕形班・寺田班の皆さんと協力し、住民の生命財産を守っていく。」という決意を新たにしましたところ、

現在、我々に求められる任務は消

火活動だけに留まらず、自然災害への対応など多岐に亘っており、新規団員の確保など将来の課題もありますが、地域の方々に信頼される組織となるよう邁進して参りますので、今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。  
 最後に、車両新調に際してご尽力いただいた消防本部を始め、関係者の皆さまに対しまして、心より感謝申し上げます。

### 松尾寺文化財消防訓練

平成31年1月27日、松尾寺の境内において火災から文化財を守るための放水訓練をおこないました。

当日は、地域の皆さんに文化財に対する防火・防災意識を高める為、第3分団分団長を筆頭に団員全員が一堂となり日頃の訓練の成果を披露しました。

今後とも訓練を重ね、地域防災力の向上に努めてまいります。



### 年間行事



平成31年	4月1日	辞令交付式
	4月5日	初任団員研修会
令和元年	5月26日	基礎教育訓練A
	6月16日	基礎教育訓練B
	6月23日	機関員教育訓練
	8月4日	消防団員健康診断
	9月1日	泉北地区支部総合訓練
	9月6日	大阪府消防操法大会
	10月20日	安全管理講習会
	11月3日	初級指導課程
	11月10日	和泉市防災訓練
	11月24日	ブロック別防災訓練
	12月1日	現場指揮課程A
	12月8日	現場指揮課程B
	12月15日	年末夜警
	12月22日	年末夜警
	12月29日	年末夜警
	1月11日	和泉市消防出初式
	1月19日	分団指揮課程
	2月中旬	緊急車両研修会
	3月下旬	大阪府消防表彰式

地域の安全・安心のために行事や研修を行っています。



### 新副団長紹介

副団長 吉村 秀人



この度、平成31年4月1日付で副団長に就任いたしました。

3月までは幸小学校区を管轄している第8分団長を6年間務めさせていただきましました。

これからも地域防災力の向上に努め、地域の皆様や消防団員皆様と協力し、微力ながら消防団活動に取り組んでいきたいと思っています。引き続きご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

副団長 田村 公司



この度、4月1日付けで和泉市消防団副団長を拝命致しました。

身に残る重責ではありますが、今までの経験と知識を生かし、今後の和泉市の安全と安心を守る為、また、和泉市消防団の発展の為に尽くしてまいります。よろしく申し上げます。

### 新分団長紹介

第3分団分団長 木岡 一



この度、第3分団分団長に拝命頂き、身の引き締まる想いがあります。

地域の皆様方に安全・安心をお届けする様に日々精進してまいります。

明るい性格だと自負しておりますので、笑顔を絶やさず、誰にでも接しやすいと思っ頂けるよう頑張りたいと思いますので、宜しくお願い致します。

第6分団 分団長 中塚 哲也



この度、4月1日付で分団長に就任致しました。

近年、災害が多く消防活動以外の出勤も増えていきます。地域の安全、安心を守るよう町会、各種団体と連携をとり団員一丸で活動に努めますので、皆様、ご理解、ご協力よろしくお願ひします。

第8分団 分団長 山中 和昭



平成31年4月から第8分団長に就任致しました。伝統ある和泉市消防団の名に恥じぬよう精いっぱい務めてまいりますので、皆様のご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願ひいたします。

第8分団は主に幸校区を管轄しております。範囲としては狭いですが、高層の団地が多く建ち並び、ご高齢の方も多く、防災・防火は大変重要なものとなっております。火災ゼロを目指し消防本部、各分団、他の関係団体と連携しながら、市民の安全・安心を第一に団活動に取り組んでまいります。

消防団員紹介

第1分団 団員代表

これからの消防団活動を考える最近、知人から「府中の消防団で年寄りばかりで何もしていない。山手の方は若い子が色々やってくれるように見える」と言われてがっかりした。

以前は火災の出勤も多かったが、近年は出勤の回数も減り、良いことではあるが目立たなくなつたのは確かである。今までの火を消すだけの消防団、ましてや出張所が無くなり器具庫だ

けになりいつも閉まつた状態で認識が低くなつていようように思う。地元での活動を増やし消防団をアピール出来る場を考えて行かなければと思う。

第2分団 班長 大和 正昭

平成15年に入団させていただきました。時代をまたいで令和へとなりました。

昨年9月の台風災害で各町の甚大な被害を目の当たりにし、この状況を忘れてはならないと自身に言い聞かせています。これからは火災や地震だけでなく、自然災害も甚大な被害を及ぼすことが予想されます。消防団員として何ができるか、地域の皆さんの生命と財産をちゃんと守ることができると不安になることはありますが、団本部、分団、そして団員が一丸となって頑張らねばと思う毎日です。

私が所属する箕形班は、積極的に地域の行事に参加しています。夏祭りの盆踊り大会など、また年度末の3月には町内の子供たちに放水訓練体験や写真撮影などを実施することもありますが、消防を身近に感じていただけたらいいと思います。

第3分団 副分団長 才門 義雄

消防団に入団して9年になります。入団理由は、何か地域の役にたてればという考えで入団しました。

入団後、普段の生活の中では得られない経験ができ、また色々な方との交流を行うことで自分の住む地域が身近に感じられました。

災害現場での消火活動や風水害などの災害発生時での処置、また様々な教育・訓練を受ける事により消防団員の重要性を感じています。

今まで消防団活動で得た知識は、地域を守るだけでなく、自分のスキルを上げ、地域での防災力を高めるため一歩踏み出し、地域に貢献したいと思っています。

第4分団 団員 矢野 久有希

今年度、私は地域在住ではなく在勤の立場で入団しました。

地域で働く中で色々考える事があり「地域の役に立ちたい。何かしなければ。」という思いが強くなつてきました。その時に、消防団の存在を知つたのですが「住民ではない者が在勤者として入団する事に対して、団員の方や地域の方から拒否反応がおきないか？」とても心配でしたが、先輩団員の方々も快く迎えて下さり、今では「なぜもっと早くに入団しなかつたのか」と悔やむほどです。消防団の活動は、防災に関する知識や技術を学べますし、それ以上に地域との絆を深めることができると実感しています。

第5分団 班長 山崎 有光

入団して15年目を迎え、班長の任命を受け一層身の引き締まる思いです。

私が在籍する大畑班は、山間部に在り建物火災だけでは無く、山林火災や横尾山での遭難者救助要請活動も有ります。各班での自主放水訓練のほか分団での山林火災を想定した中継訓練も行っています。

第5分団の横山地区は、地元の繋がりが多く、結束力の強い仲間間で有事に備え訓練に励んでいます。

近年、全国各地での大地震や豪雨災害等、年々大規模化し被害が後を絶ちません。火災消火活動のみならず、あらゆる災害出動要請が予想されます。地域住民の安心安全の為、今後訓練を怠る事なく、より一層防災意識を高め、第5分団各班と互いに協力し合い連携をとって「火災消火」「防災力向上」「即時対応力」を身に付け消防団活動に邁進していきたいと思ひます。

第6分団 団員 讃岐 巳樹也

私は、平成27年度に鍛冶屋班に入団しました。

昨年は、未曾有の災害が日本各地を襲い、和泉市も大きな台風被害を受けました。私も出動していましたが、想定以上の被害に加え停電があり、自治体との連携や被害状況の把握が出来ず知識のなさ、力不足を痛感しました。

いつ起るか分からない様々な災害を想定し災害時に冷静に対応出来るように準備、訓練を行っていきます。

私は、消防団の素晴らしい活動に誇りを持っています。この活動を一人でも多くの市民の皆様からご理解頂けるように取り組んでいきたいと思ひます。

第7分団 団員 藤原 光弘

私が所属する第7分団伏屋班は13年前に新設された班で、分団は山深班、室堂班、伏屋班の3班あわせ26名で構成されています。

入団したのは13年前で、日頃は同じ第7分団の山深班と室堂班の先輩方と絡み活動しています。

伏屋班としては、毎月第二日曜日の定期訓練では消防車輛と可搬ポンプの点検、放水訓練による操作手順、無線等の広範囲での作業を各団員で習得できるように励んでいます。

第7分団では地域の安全を第一に心がけ、校区の巡回パトロール、出初式と防災訓練といった式典、夏休みや年末などの夜警などと二年を通して活動しています。

火災はもちろん台風や豪雨災害に対応できるようにも励んでいます。

また、他分団との合同ポンプ操法訓練などもあり、若い団員達との絆も深まり楽しく過ごしています。消防団活動により、一年を通して刺激を受けています。私は一団員として、一地域住民として

誇りをもって消防団活動を行うことができている。

第8分団 団員 森 隆志

平成27年4月1日に入団し、今年4年目を迎えました。

入団したきっかけは、先に入団していた義理の兄の紹介でした。消防団のことについては義兄から聞かされてはおりましたが、いざ入団となると消防団の知識が少なく不安一杯でした。しかし、生まれ育つたまちを防火・消火活動を通じて守っていききたいという気持ちと第8分団の仲間を支えられ現在に至っていると思ひます。その甲斐もあり、少しずつですが知識や経験をつみ、団員として活動できるよう頑張っています。

特に昨年は泉北地区支部代表として第8分団がポンプ操法に参加することとなりました。5月から9月の約4ヶ月間、私は補欠として参加することとなりました。非常に暑く大変な日々を送りましたが、このことを通じて仲間の大切さ等いろいろなことを学びました。

この経験を今後の消防団活動へつなげていきたいと思ひます。これからも団の一員として頑張りたいと思ひます。

第9分団 団員 渡邊 哲行

第9分団に入団して7年目になります。入団当時は右も左もわからない状況でしたが、先輩方からの丁寧な細かい指導のおかげで、基本的な行動ができるようになりました。

昨年の台風21号接近時には、警戒待機、巡回も行いました。今までに経験した事のない被害を目の当たりにし唖然とした思いが今でも覚えています。

今後想定される災害に対し、的確に対応出来るよう分団内での話し合いや訓練を行い、地域密着した信頼される9分団になるように努力します。



平成30年度 消防表彰受賞者



表彰をお受けになられた、皆様それぞれおめでとうございます。
また、長年にわたって地域の安全のために御尽力いただき心からお礼を申し上げます。

Table listing award recipients for Heisei 30. Columns include award name (e.g., 消防庁長官表彰, 大阪府知事表彰), recipient name, and the number of recipients in parentheses. Recipients include names like 久保 公一, 藤田 正彦, 須田 亮, etc.

平成31年度 和泉市消防団入団者・平成30年度 退団者



お仕事をお持ちのかた
わらの消防団活動となる
うと思ひますが、地域住
民の熱い期待に応えてい
ただき、訓練に実践にと
力を尽くし心身ともに健
やかなる団員としてこれ
から頑張っていただき
たいと思ひます。

Table of new members (入団者) for Heisei 31. Lists names and their respective divisions (e.g., 第1分団, 第2分団).

消防団だより
編集長 吉村 秀人

Table of members who left the fire unit (退団者) for Heisei 30. Lists names and their respective divisions.

お疲れさまでした
長年に渡り消防団活動
に従事いただき、その間
建物火災や防火啓発、年
末夜警など、地域を守る
取り組みを展開してい
ただき有難う御座いました。
心から敬意を表します。
和泉市消防団